

できるだけお金をかけず、現場の知恵と工夫・経験を
もとに簡易自働化を進めましょう！

簡易自働化

考え方・進め方

特に、組立・機械加工・搬送の自働化を進める事が重要です！

製造現場に課せられた命題は、最小のエネルギー（労力）で最大の効果（生産）をあげることです。したがって、何もかも機械化・自動化するのではなく、「人のやるべき仕事」「機械を利用すべき仕事」を明確にし、最も効率的に作業ができるよう、上手く組み合せる必要があります。例えば、治工具や設備を少し工夫し手を加えれば、今よりもっと楽に、早く、簡単に作業ができるようになるのではないでしょうか。本セミナーでは、現場の作業者が知恵と工夫・経験をもとに、DIY 感覚でできる自働化の進め方について、特に人と機械のミスマッチが起こりやすい組立・機械加工・搬送作業に重点をおいて事例を交えて解説いたします。また、お金をかけずに「からくり改善」を使って、すぐに実践できる自働化のポイントもあわせてご紹介します。

開催日時

平成 28 年 8 月 2 日(火) 午前 10 時～午後 5 時

講 師

松田 龍太郎 氏 株式会社 SMC 代表取締役

1974年に倉吉立石電機㈱(現オムロンスイッチアンドデバイス㈱)に入社。リミットスイッチなどの設計および開発に従事。特許や実用新案も考案しその数は150件に及ぶ。1984年に製造業務への異動後も、その手腕を發揮しTPSを中心とした普及活動を推進。2000年に退職し、㈲エス・ピイ・エス経営研究所へ入社。その後、ドイツへ赴任し、現場改善のコンサルタントとして60社以上の実績を積む。2006年独立し、㈱SMCを設立。引き続き欧州、そして国内でコンサルティング、セミナー講師として活躍している。元気で明るくユーモアを交えたユニークな指導に定評がある。

研修会場

大阪府工業協会 研修室

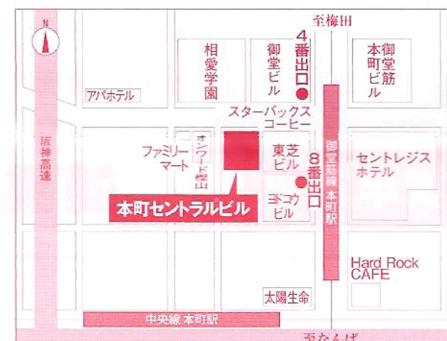
(大阪市中央区本町 4-2-5 本町セントラルビル)
〔大阪市営地下鉄 御堂筋線「本町」駅⑧番出口すぐ〕

受 講 費

1名様につき 会員 24,840 円、非会員 30,240 円
(上記金額には消費税を含む)

※お振込先

| | | |
|-----------|-------|---------------|
| 三井住友銀行 | 備後町支店 | 当座 No.201068 |
| りそな銀行 | 大阪営業部 | 当座 No.1027054 |
| 三菱東京UFJ銀行 | 信濃橋支店 | 当座 No.321966 |



〈お申込みについて〉

裏面の受講申込書を FAX で当協会宛てにお送りください。
折り返し、受講票・請求書・振込用紙をお送りいたします。

➡ FAX番号 06-6245-9926

〔会場ご案内図〕

※開催前々日以降の取り消しの場合は、受講費を全額ご負担いただきますので、代理の方の出席をお願いいたします。

公益社団法人 大阪府工業協会

〒541-0053 大阪市中央区本町 4-2-5 (本町セントラルビル 6 階)

TEL:06(6251)1138 FAX:06(6245)9926 URL:<http://www.opmia.or.jp>

1 自働化を進めるにあたって

- 1) トヨタ生産方式の「JIT・自働化」と平準化の関係について
- 2) 自働化とは「生産の流れを乱さない」「ムダを出さない」工程をつくること

2 自働化する前に知るべき重要な4つのポイント

- 1) 一つひとつの動作バラつきを明確にする
- 2) 工程に潜む「ムダ」を排除する
- 3) できるだけコストをかけない
- 4) からくりの要素を取り入れる

3 “組立作業” 自働化コンセプトの考え方

- 1) 「組立作業」の一つひとつの動作を9つに分解して考える
- 2) 9つに分解したそれぞれの動作のコンセプトを絵ときと実例で紹介
ex. 部品の引き取りコンセプトは・・・
①定位置・定方向 ②振り向きなしのフロント供給 ③空箱もフロント排出

4 “機械加工” 自働化コンセプトの考え方

- 1) 「機械加工」の一つひとつの動作を10に分解して考える
- 2) 10に分解したそれぞれの動作のコンセプトを絵ときと実例で紹介
ex. ワーク取付けのコンセプトは・・・
①投げ入れ治具 ②正しいワークをチェック

5 “搬送作業” 自働化コンセプトの考え方

- 1) 「搬送作業」の一つひとつの動作を6つに分解して考える
- 2) 6つに分解したそれぞれの動作のコンセプトを絵ときと実例で紹介
ex. 荷揃えのコンセプトは・・・
①荷姿のパターン化 ②キット化、セット化 ③繰り返し使える通箱

6 からくりを使って、自働化に挑戦してみよう

- 1) からくりをものづくりに活かす
- 2) からくりの10の原理原則を紹介
- 3) 身近なものを使って実践しよう
- 4) すぐに実践できる改善台車の紹介

キリトリ線

受講申込書

簡易自働化の考え方・進め方

2016.8.2

No.4213-0252KH

| | | | | | |
|---|---------|--|-------------------------------------|------------|----|
| 会社名 | ／従業員数名 | | | 所属部署名（役職名） | 氏名 |
| 所在地 | 〒 _____ | | | 受講者 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 電話番号 | FAX | | 主要製品 | | |
| ◎受講料送金予定 振込(月日) 銀行) 受講者(名分) ¥ (税込み) | | | ◎申込担当者(受講票・請求書等のお送り先) 所属(役職名) 氏名 | | |

※申込書にご記入いただいた内容は、事務処理(受講票・請求書の発行等)・担当講師への受講者名簿提示のほか、研修案内の送付に利用させていただく場合がございます。
なお、内容の訂正・利用停止をご希望の場合、当協会までご連絡ください。

☞お申込はFAXでお願いいたします FAX番号 06-6245-9926 公益社団法人 大阪府工業協会 宛